

防犯活動日記

(平成28年12月17日 川越比企地域振興センター)

今回は川越市の小ヶ谷自治会のパトロールにお話を伺いました。



■いつ頃から活動されているのですか？

平成22年度から活動しています。

■防犯パトロールの概要を教えてください

小ヶ谷地区は800世帯から成る、東西500m、南北1.7kmのエリアです。このエリアを週1回、夕方の時間に4~5名で約1時間かけてパトロールしています。

その際には防犯灯、拍子木を持ち、防犯パトロール専用のジャケットと帽子を着用してパトロールします。

■パトロールには何名位参加していますか？

6班編成で各班4~5名によりパトロールを行っています。合計では26名になります。

■パトロールで工夫している点がありますか？

時期によってパトロールのコースを変えています。夏には夏季プールでにぎわう川越水上公園のエリアも巡回しています。

■パトロールでお困りのことはありますか？

地区の西側を南北に結ぶ市道は、朝・夕の交通量が多いにもかかわらず歩道がありません。歩行者の安全確保が課題です。

■パトロールで良かったことはありますか？

地域の方々と道や畑でお会いしたときにあいさつを交わすことで、防犯の意識の広がりにも役立っていることです。

■今後の課題や抱負をお願いします

現在は、自治会役員及び理事そして自警消防団のメンバーでパトロールを実施していますが、今後は参加していただく方を増やし、頻度も増やしていくことが課題です。



本日は、ご協力いただきありがとうございました。
今後ともよろしくお願いします！